

□ 年 □ 組 □ 番 名前 □

教材 1-A-(3) 縄文～弥生時代の様子

佐賀県の吉野ヶ里遺跡では1～2世紀頃の大集落あとが復元されています。集落の周りには堀や柵がめぐらされ、物見やぐらもそなえられていました。また、墓地からは、頭骨のない人骨や、矢が刺さったまま葬られたと思われる人骨も見つかっています。

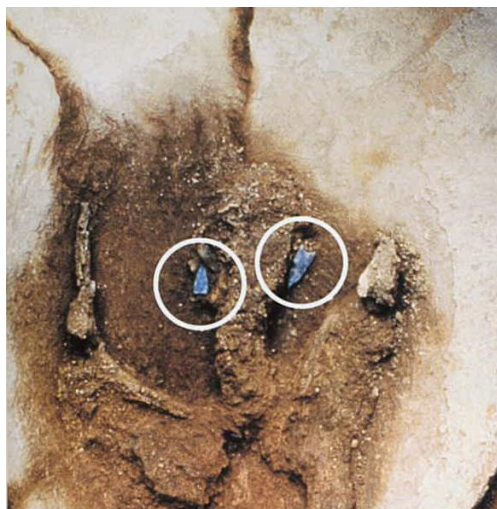
これらのことから、この時代のクニについて考えられることを書きなさい。



吉野ヶ里遺跡



かめ棺に納められていた
首から上がない人骨



人骨にささった矢じり

(解答例)
集落（ムラ）同士の争いにより、集落（ムラ）をあわせてクニになっていった。

縄文時代から弥生時代の人々の生活を考え、なぜ集落（ムラ）同士の争いがおこったのかを、予想してみましょう。